

「協同労働について学ぶセミナー」ワークショップ編：課題解決に向けて  
～ワークショップの進め方～

労働者協同組合ワーカーズコープ  
センター事業団 東関東事業本部

1. ワークショップの進め方説明【5分】

- ルール1 参加者が均等に発言できるように時間を守る
- ルール2 他人の意見を否定しない、自由な発想を大切に
- ルール3 自己紹介のあと、発表者を決める

2. ワークショップ【50分】

自己紹介：氏名・参加の思い（1人1分）

①地域の課題：自分の住む地域にはどんな課題があるか？【15分】

◇模造紙の左側に付箋を貼る（赤色）

- ・みんなが集える場所がない
- ・高齢者の買い物が大変
- ・空き家が多い
- ・自治会の担い手がない
- ・自分を表現したい
- ・人との交流がない
- ・好きなことをして暮らしたい・・・etc

②課題解決のための方法：解決あるいは実現するためには何ができるか？【20分】

◇模造紙の真ん中に付箋を貼る（青色）

- ・空き家を子どもや若者の居場所にする
- ・耕作放棄地を家庭菜園にする
- ・企業と買い物難民とのマッチング
- ・高齢者の就労を作り出す
- ・ひきこもりの若者たちとボードゲームをやる
- ・ボランティアを育成する
- ・自治会の集金や回覧の配布などを担う人材を育成する・・・etc

③事業化するには：事業になりそうなことは？労働者協同組合を活用できる？【15分】

◇模造紙の右側に付箋を貼る（黄色）

3. グループ発表【15分】

各グループより発表：模造紙をもち、各グループで出たアイデア、意見を紹介